

会話の教え方

Unit2 実践 Part I 課題 遂行をめざした教室 活動 (ロールプレイ)

理解確認クイズ

このパートの内容に ^あ合わせて、ロールプレイを取り入れた授業の流れを考えてみましょう。

A2レベルの ^{がくしゅうしゃ}学習者の場合、どんな ^{じゆんばん}順番でしたほうがいいと思いますか。

- (ア) 学習者どうして自由に ^{ばめん じょうきょう}場面・状況を ^{せってい}設定して、会話を試みます。
- (イ) モデル会話の練習をします。
- (ウ) 会話練習に必要な ^{ごい ひょうげん}語彙、表現を思い出したり、新しく ^{どうにゆう}導入したりします。
- (エ) ^{なんくみ}何組かが前に出て、^{じっさい}実際にロールプレイをやってみます。
- (オ) ロールプレイでの表現が ^{てきせつ}適切だったかどうか、みんなで ^{かえ}ふり返る。必要ならば、教師から ^{あやま}誤りを ^{ばお}直したり、アドバイス、表現の確認をしたりします。
- (カ) ペアでロールプレイをします。

答え：() → () → () → () → () → ()

【答え】(ウ) → (イ) → (カ) → (エ) → (オ) → (ア)